

【様式第 16 号】

地域医療支援病院名称使用承認申請書

年 月 日

(あて先) 秋 田 県 知 事

開設者 住 所

氏 名

※法人であるときは、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名

地域医療支援病院の名称使用承認について（申請）

地域医療支援病院の名称の使用について承認を受けたいので、医療法施行規則第 6 条の規定により、次のとおり申請します。

1 地域医療支援病院名

--

2 現在の名称

--

3 所在の場所

--

4 病床数

一 般	療 養	精 神	結 核	感 染 症	合 計
床	床	床	床	床	床

5 施設の構造設備

施設名	設 備 概 要
集中治療室	(主な設備) 病床数 床
化学検査室	(主な設備)
細菌検査室	(主な設備)

他の病院または診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類

地域医療支援病院紹介率	%	算定期間	年 月 日
地域医療支援病院逆紹介率	%		～ 年 月 日
算出根拠	A：紹介患者の数		人
	B：初診患者の数		人
	C：逆紹介患者の数		人

(該当項目を■で表示すること)

<input type="checkbox"/> 紹介率が80%を上回っている。
<input type="checkbox"/> 紹介率は65%以上80%未満であるが承認後2年間で80%以上とする。 (年次計画を添付)
<input type="checkbox"/> 紹介率が65%を上回り、かつ、逆紹介率が40%を上回る。
<input type="checkbox"/> 紹介率が50%を上回り、かつ、逆紹介率が70%を上回る。

[備考]

- 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- 「紹介患者の数」欄は、開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された者の数（初診の患者に限る。）を記入すること。
- 「初診患者の数」欄は、患者の傷病について医学的に初診といわれる診療行為があった患者の数（地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者等を除く。）を記入すること。
- 「逆紹介患者の数」欄は、当該病院から他の病院又は診療所に紹介した患者の数（開設者と直接関係のある他の機関に紹介した患者を除く。）を記入すること。
- それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。
- 地域医療支援病院紹介率が65%以上80%未満の病院にあっては、承認後2年間で地域医療支援病院紹介率を80%以上とするための具体的な年次計画を併せて提出すること。
- 紹介患者及び初診患者、並びに逆紹介患者の一覧を添付すること。

地域の医療従事者による診療、研究又は研修のための利用
(共同利用) のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

(1) 共同利用を行った医療機関の延べ数	
(2) (1) のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	
(3) 共同利用に係る病床の利用率	床／ 床 (%)

(備考)

(1) 及び (2) については前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の数を記入すること。(3) については、前年度の平均を記入すること。

2 共同利用の範囲等

(1) 共同利用の対象となる施設	
(2) 共同利用の対象となる設備	
(3) 共同利用の対象となる器械 又は器具	

3 共同利用の体制

(1) 共同利用に関わる規程の有無 有 ・ 無

(2) 利用医師等登録制度の担当者 氏名：

職種：

[備考]

共同利用に関する規程を有する場合は当該規程の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係の有無

[備考]

当該病院と同一の二次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	床
--------------	---

救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

職種	氏名	勤務形態	勤務時間	診療科	備考
		・常勤 ・非常勤			
		・常勤 ・非常勤			
		・常勤 ・非常勤			
		・常勤 ・非常勤			
		・常勤 ・非常勤			
		・常勤 ・非常勤			
		・常勤 ・非常勤			
		・常勤 ・非常勤			
		・常勤 ・非常勤			
		・常勤 ・非常勤			
		・常勤 ・非常勤			
		・常勤 ・非常勤			
		・常勤 ・非常勤			
		・常勤 ・非常勤			
		・常勤 ・非常勤			
		・常勤 ・非常勤			

[備考]

- 勤務形態については、当該病院が定める 1 週間の勤務時間を全て勤務する者を常勤、これ以外を非常勤とすること。
- 勤務時間については、通常の勤務時間を記入すること。
- 救急告示病院以外については、個々の医療従事者について、救急医療に従事した経歴を有する場合は備考欄○を記入し、この経歴を示す図書を添付すること。
- 通常の当直の他、既に重症救急患者の受入れのための 24 時間体制が採られている場合は、この勤務計画を示す図書を添付すること。

2 重症救急患者のための病床の確保状況

	一般病床	精神病床	感染症病床	合計
優先的に使用できる病床	床	床	床	床
専用病床	床	床	床	床

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
	m ²	(主な設備)	
	m ²	(主な設備)	
	m ²	(主な設備)	
	m ²	(主な設備)	
	m ²	(主な設備)	

[備考]

- 1 施設名には、診察室、処置室、検査室等を記入すること。
- 2 設備概要には重症救急患者の入院治療に必要な器械及び器具を記入すること。

4 その他

--

[備考]

- 1 重症救急患者の受入れ体制が特定の診療科における場合はその旨を記入すること。
- 2 救急告示病院の認定を受けている場合はその旨及び認定年月日を記入すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	人 () 人
上記以外の救急患者の数	人 () 人
合計	人 () 人

[備考]

- 1 それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。
- 2 括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

1 管理責任者等

	所属名	職名	氏名
管理責任者			
管理担当者			

2 保管場所等

	保管場所	分類方法
(1) 診療に関する諸記録		
①病院日誌		
②各科診療日誌		
③処方せん		
④手術記録		
⑤看護記録		
⑥検査所見記録		
⑦エックス線写真		
⑧紹介状		
⑨退院した患者に係る入院 期間中の診療経過の要約		
⑩入院診療計画書		
(2) 病院の管理及び運営に関する諸記録		
①共同利用の実績		
②救急医療の提供の実績		
③地域の医療従事者の資質の向上を図る ための研修の実績		
④閲覧実績		
⑤紹介患者に対する医療提供及び他の病 院又は診療所に対する患者の紹介実績 の数を明らかにする帳簿		

[備考]

分類方法欄には全体的な管理方法の概略を記入すること。

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

1 閲覧責任者 (1) 所 属 名 (2) 職 名 (3) 氏 名	
2 閲覧担当者 (1) 所 属 名 (2) 職 名 (3) 氏 名	
3 閲覧の求めに応じる場所	
4 閲覧の手続きの概要	

(備考)

手続きの概要欄に閲覧に関する手続きを箇条書きにして記入すること。なお、手続きに関する内部規程等がある場合はこれを添付すること。

前年度の総閲覧件数		件
閲覧者別	医師	件
	歯科医師	件
	地方公共団体	件
	その他	件

病院内に設けられる委員会

1 委員

所 属	氏 名	備 考

2 事務局

所 属	氏 名	備 考

[備考]

- 1 委員の就任承諾書及び履歴書を添付すること。
- 2 委員会規程を添付すること。